

寒冷時の服装について

児童の寒冷時の服装について、特に登下校時の安全を守るため以下のとおり指導しています。
ご家庭のご理解とご協力をお願いします。



○ 手ぶくろ

ポケットに手を入れて歩くと、倒れたとき顔や頭を打つ危険があるため、手袋を使うよう指導しています。



△ 耳あて等

聴覚を遮断し、危険が予測できないことも考えられます。音が聞こえるような構造になっていることなどを確認して、保護者の判断で使用するようしてください。



△ 長いコート

ベンチコートなど裾が長いコートは、つまずいて転倒することもあります。身長に応じた適切な長さであることを確認して、保護者の判断で使用するようしてください。



× 衣類のフード等

視覚を遮断し、車の接近等の危険が予測できないため、被らないよう指導しています。



× マフラー等

マフラーや手袋付きマフラー等は、通学路の障害物に引っかかったり、巻き込まれたりする危険があるため、使用しないよう指導しています。

(関連事項)

- * 教室では、暖房をするため、防寒のための服装は着用しないよう指導しています。
- * カイロを使う場合は、外には出さずポケットに入れて使うよう（カイロが高温になる場合を除く）指導しています。カイロには、必ず記名をお願いします。